

北区の都市景観を構成する要素

「北区都市景観づくり基本計画」より

都市景観づくりの基本姿勢

北区では、都市景観を構成する要素のうち
すぐれたものを“まもり、そだて”
足りないものを“つくり、おぎない”
阻害するものを“なおし、とりのぞく”ことを
基本姿勢としています。

北区の都市景観を構成し、景観づくりを実現させる上で重要な4つの要素が、地域別の景観づくりでは、「かいわい」、「まちすじ」、骨格的な景観づくりでは、「ふちどり」、「骨組み」です。北区景観百選も、この要素に基づいて分類されています。

1. 身近な地域別の景観づくり



“かいわい”とは、わが家などから歩いて回れる程度の広がりをもった身近な生活空間のこと、土地利用、建築形態、基盤整備の状態なども考慮してまとめられたものです。“かいわい”を出発点として、景観づくりを考えます。



通勤・通学路や買い物道など、日常生活で親しまれている道を“まちすじ”といいます。“まちすじ”は、まちかどの景観資源やアメニティスペースを結び、“かいわい”をまとめ、“かいわい”どうしを結ぶ役割があります。



地図の一つ一つのまとまりが、
「かいわい」です。
北区には69の「かいわい」があり、
これらが「まちすじ」によって結ばれ、
さらに大きな広がりのある一つのまとまりた、
7つの景観基本地域となります。

2. 北区全体の景観イメージを形成する骨格的な景観づくり



“ふちどり”は、景観基本地域をふちどり、
北区全体の景観イメージを形成する重要ななもので、崖線や河川・大規模公園・緑地などがあります。これらはそれぞれの景観基本地域を特徴づけ、また他の地域と景観上区分する役割を担っています。



幹線道路や鉄道は北区全体のイメージをとりまとめている景観上重要な役割を持っています。また、基本地域どうしをつなぐ北区の骨組みとして、北区の景観イメージを高めるうえでも重要なポイントになっています。

それぞれの河川・道路などにふさわしい、景観づくりを考えます。

魅力的な建物や 地域のシンボルとなる景観

優れた建物やモニュメントは、地域を特徴づける要素になります。新しいものは、そのかいわいに未来へ向かって伸びゆくエネルギーを与え、歴史あるものは、かいわいに伝統ある格式をもたらします。どちらも住民や利用者に愛され、親しまれることで、その地域のシンボルとなっています。

パノラマプール十条台

①H-6



所 北区中十条1-5-6(十条台小学校内)

問 十条台小学校温水プール管理事務所
TEL. 03(5993)8337

入 午前9時～午後9時(一般の方は学校使用時間以外で利用できます。毎月第3月曜日／年末年始休館)

入場料(2時間) 大人:400円 子供:100円

ガラス張りの開閉式ドーム屋根がある温水プールです。陽射しにキラキラと輝き、透明感あふれる建物で、その曲線によるデザインも印象的です。

区民の声「一年中泳げるので、利用者にたいへん好評です。建物もそうですが、水もきれいで、十条台小学校の生徒がうらやましいです」
(プールインストラクター:岸町2丁目住・27歳男性)

赤羽カトリック教会

③F-3



昭和26年に建設された、とかつた屋根に特色があるゴシック調の教会です。エキゾチックなムードが漂う風格のある建物は、商業地の中にありながらも街に溶け込み、人々の心を和ませてくれます。

区民の声「さまざまな催しが行われ、いつも楽しく参加しています。教会の中は、大きくて立派な祭壇があり、ステンドグラスを通して差し込む光もカラフルでとてもきれいです」
(隣接する幼稚園の園児のお母さん:赤羽南1丁目住・20代女性)

所 北区赤羽2-1-12

問 赤羽カトリック教会
TEL. 03(3901)2902

赤羽西口駅前の七福神

④F-3



所 北区赤羽西1-6先

赤羽西口駅前地区の繁栄を願って、近くにある弁財天にちなみ、平成7年に設置されました。アメリカ人彫刻家の作品で、既成の七福神とは一風変わったデザインになっています。

区民の声「素材が落ち着きのある色合いで、赤羽西口のシンボルになるといいと思います。また、付近の案内板にも、七福神にまつわる動物のモニュメントが設置されていて、買い物が楽しくなります」
(会社員:赤羽西1丁目住・30代男性)

西が丘サッカー場

⑦D-5



所 北区西が丘3-15-1

問 国立スポーツ科学センター
TEL. 03(5963)0203

入 サッカー観戦の際は入場できます。(有料の場合が多い)

夜間用の大きな照明塔や、手入れが行き届き青々とした美しい芝生が印象的です。J2リーグ、関東大学リーグ、高校サッカー選手権などが開催されます。

区民の声「このように設備の整ったサッカー場が北区にあって、サッカーをやっている自分たちにはとても嬉しい。頑張って、ここでプレーできるようになりたい」
(中学生:田端新町1丁目住・男子)

小山酒造

⑤F-2



上記の建築物については、既に取り壊されています。

創業明治11年の造り酒屋です。良質の伏流水を使用し、本格的な寒造りによる清酒は、「丸真正宗」の名で多くの人々に愛されています。また、建物の外観からも、伝統ある老舗といった感じが漂います。

区民の声「23区内で唯一の造り酒屋が北区にあるということを、区民として誇りに思います。いつまでも変わらずにあってほしいものです」
(会社員:王子1丁目住・50歳男性)

春駒交通株式会社の建物

⑧B-3



所 北区浮間5-11-15

入 建物内には一般の方は立ち入りできません。

平成4年に竣工したこの建物は、明治・大正期の洋風建築を彷彿させ、特に入口の柱はギリシャ神殿のような重厚感があります。会社は、昭和30年から北区に本社を構え、タクシー業などを行っています。

区民の声「オフィスというと機能重視型になってしまいがちですが、お客さんや近隣の方々のことにも考えて、格調高いデザインの建物を目指しました」(春駒交通株式会社社員・男性)

星美学園のマリア像

⑥E-2



所 北区赤羽台4-2-14

入 校内には一般の方は立ち入りできません。

かいけん赤羽台の崖線沿いの校舎の屋上にあるこの像は、昭和35年に、イタリアから取り寄せられたものです。両手を広げ赤羽のまちを見守る姿からは、とても優しい感じを受けます。夜はライトアップされ、頭の周りを囲む星が美しく輝きます。

区民の声「電車で荒川を渡って来ると、ちょうど北区の玄関口に立っていて、いつも暖かく出迎えてくれるようで大好きです」
(会社員:北区内勤・20代女性)

旧醸造試験所のレンガ造りの建物

⑨I-7



所 北区滝野川2-6

入 敷地内には一般の方は立ち入りできません。

明治37年建設で、当時の洋風建築の趣を残すレンガ造りの建物です。醸造試験所は、醸造酒の製造技術の開発や市販酒の鑑定を行う機関でしたが、平成7年、広島に移転になりました。

区民の声「湿度調整を行う黒カビが、アルコールを食べて貯蔵庫の壁一面に繁殖していますが、他の場所ではなかなか育たない貴重なものです。建物が保存されることになり、よかったです」
(かつて当施設に勤務していた、豊島1丁目住・60代男性)

所 地址

問 問い合わせ先

入 入場可能な時間など

旧三菱銀行滝野川支店の建物
(旧東京霞ヶ関信用組合の建物)

⑩H-9



上記の建築物については、既に取り壊されています。

古典主義調で、格式を感じさせるデザインの建物です。また、少々くすんだ白い壁の色も歴史を感じさせます。大正3年に建設されました。

住民の声「初めて見たときは、博物館か美術館かと思いました。とてもおしゃれな建物なので、整備してずっと残してほしいと思います」
(会社員:滝野川II丁目住・20代女性)

東日本旅客鉄道株式会社東京支社ビル ⑫M-8



平成6年竣工のスケールが大きなオフィスビルです。ガラス張りの窓が洗練された感じを与える現代的な造りになっています。ここでは、東京23区及び埼玉、千葉、栃木の一部のJR線を管轄しています。

住民の声「建物が陽射しにキラキラ光る姿がとてもきれい。ガラス窓が鏡みたいに反射して、青空を映したりするようすがおもしろいです」
(高校生:田端5丁目住・女子)

せいえんぶんこ
青淵文庫(渋沢史料館)

⑪J-8



■ 北区西ヶ原2-16-1

□ 一般公開も行っておりますが、公開時期等について下記までお問い合わせください。

※渋沢栄一に関する資料は飛鳥山3つの博物館の渋沢史料館に展示されていますが、青淵文庫は渋沢史料館の一部となっています。

■ 渋沢史料館
TEL. 03(3910)0005

大正14年に、渋沢栄一邸内に竣工。渋沢はここで賓客をもてなしました。外壁を覆う伊豆の月出石、正面窓のステンドグラス、柏をデザインしたタイルなど気品あふれる洋風建築です。

住民の声「上品なたずまいが感じられ、かつて、財界人や政治家の人たちでぎわっていたようすがしのばれます」
(主婦:滝野川II丁目住・50代女性)

女子聖学院礼拝堂

⑫L-9



ミッションスクールである女子聖学院にふさわしく、神聖を感じさせる美しい建物で、中には収容人員800名の礼拝堂・講堂があります。教会が現代建築としてうまく表現された外観になっています。

住民の声「学校に入学して、こんなきれいな礼拝堂があつてびっくりしました。とても厳かな雰囲気の中で礼拝に参加していました」
(女子聖学院卒業生:赤羽1丁目住・20代女性)

■ 北区中里3-12-2

□ 校内には一般の方は立ち入りできません。

滝野川会館

⑬K-8



集会室、ホール、区民事務所、文化センター、図書館、音楽スタジオなどを備えた北区の複合施設です。円筒状にデザインされたガラス張りの外観が印象的で、また、重厚な石張りの外壁が美しい建物です。

住民の声「円筒部の下には、吹き抜けになっているきれいな階段状のスペースがあります。気分がいいのでいつもここに来て、友達と話したりしています」
(専門学校生:北区在学・20歳男性)

田端文士村記念館

⑯ M-9



所 北区田端6-1-2

問 田端文士村記念館
TEL. 03(5685)5171

入 午前10時～午後5時(入館無料)
(毎週月曜日／祝日の翌日／年末年始休館)

北区に住んでいた文士・芸術家たちの活躍を伝える貴重な文献・書簡・記録などが展示された記念館です。円形のユニークな形の外観が人々の目を引きます。

訪問の声「芥川龍之介、室生犀星、堀辰雄のことなどが、とてもわかりやすく展示されています。座ってビデオも見られるとても面白い場所です」
(中学生田端2丁目住・男子)

東京ゲーテ記念館

⑰ J-8



18世紀のドイツ建築をモデルにしたという白い美しい壁と大きな構えの入口が印象的な建物です。ドイツの文豪ゲーテの著作や関連資料など約15万点を有し、一般に公開しています。

訪問の声「建物やゲーテの小径は、ゲーテの祖国ドイツの街並みながらの感じがします。芸術性あふれる上品な感じが漂ってきます」
(会社員・西ヶ原3丁目住・50代男性)

東書文庫

⑯ J-7



所 北区栄町48-23

問 東書文庫
TEL. 03(3927)3680

入 午前10時～午後4時30分
(入場及び資料の閲覧は無料)
(毎週土・日曜日／祝日・年末年始等休館)

昭和11年に、東京書籍株式会社が設立した教科書の図書館で、黄土色のレンガ造りの建物が、優美な景観をつくりあげています。藩校や寺小屋で使われていたものから、最新のものまで約14万5千点の蔵書があります。

訪問の声「ツバキ、ツツジ、梅、ハナミズキ、モクレンに大きなタイサンボクなどが絶妙のバランスで配置されている庭もたいへん素敵です」
(東書文庫に勤務している女性職員)



人々のふれあいや まちのにぎわいのある景観

買い物客が訪れる商店街、子どもたちが元気に遊ぶ公園、たくさんの人人が集うまつりなどは、まちに活気を与えてくれます。その活気は、かいわいの特色となり、人々の連帯感やコミュニティの形成に大きな役割を果たし、また、その地域の景観をつくりあげています。ここでは、そんな北区の活気をみだす、人のふれあいとにぎわいの景観を選んでいます。

王子狐の行列

19 I-7



所 装束稻荷神社～王子稻荷神社
(北区王子2-30-14～岸町1-12-26)

入 每年大晦日の夜

毎年大晦日になると関八州から狐の使いが集まり、袴姿で行列をした…という江戸時代からの言い伝えを今に復活させようと、平成5年より行われるようになった行列です。狐のお面や提灯の灯りが、ミステリアスな印象を与えます。

区民の声「衣装がその場で購入できて、誰でもすぐに参加ができるとても楽しい行列です。年々、参加者や見物客も増え、さらに盛り上がっていいですね」
(会社員 豊島5丁目住・40代女性)

王子神社の熊手市

19 I-7



所 北区王子本町1-1-12 王子神社内

入 每年12月6日

境内いっぱいに、さまざまな大きさ、形、趣向を凝らした熊手が並び、鮮やかさと華やかさを競います。威勢のよい客引きの声が響き、大きな熊手が売れた時は恒例の一本締めが行われ、にぎわいは最高潮に達します。

区民の声「新しい年を迎えるにあたって、毎年縁起物の熊手を買いにきます。冬の夜というと家にこもりがちですが、ここには活気があふれていてあったかい感じがします」
(自営業:岸町1丁目住・50代男性)

王子神社の田楽舞

㉑ I-7



所 北区王子本町1-1-12 王子神社内
入 每年8月上旬の日曜日

王子神社の例大祭にあわせて奉納されます。愛らしい子どもたちが、ゆったりとした笛や太鼓、さらさら(竹の先を割って束ねた楽器)の調べに合わせて舞う、手作りの暖かさと格式が伝わってくる伝統行事です。

区民の声「大きな刀を携えた鎧武者にはとてもビックリしました。また、和紙で作られた花笠がとてもきれいでいました。いつまでも大切にしたい行事ですね」
(主婦:上十条3丁目住・50代女性)

十条公園

㉒ F-7



所 北区十条台2-5-13
団 北区役所道路公園課
TEL. 03(3908)9275

緑と遊具、広場などがバランスよく配置されている子どもたちには格好の遊び場です。大きなケヤキの木が見守る中、毎日日暮れまで、元気な子どもたちの歓声が聞こえます。

区民の声「木登りをしたり、走り回ったり、自由に遊べて楽しい公園です。ネットフェンスに囲まれたボール遊びができる広場は、小学生たちでいつも取り合いになります」
(小学校4年生:上十条1丁目住・男子)

区民まつり

㉑ H-7



所 北区王子1-1 飛鳥山公園他
団 北区役所地域振興課内
ふるさと北区 区民まつり実行委員会事務局
TEL. 03(3908)8142
入 每年10月第1土曜日と翌日曜日

飛鳥山公園特設ステージ上のアトラクションやレクリエーションコーナー、町会自治会連合会・商店街による出店、フリーマーケット、国際ふれあい広場など区民手作りの催し物がいっぱいです。赤羽会場・滝野川会場の3会場同時開催で、多くの区民の方々で賑わいます。

区民の声「毎年、家族みんなで楽しく参加していますが、とても2日間では回りきれないでの、どこに行こうかいつも悩んでしまいます」
(会社員:王子2丁目住・30代男性)

十条野鳥の森緑地

㉔ G-6



所 北区上十条1-22-30
団 北区役所道路公園課
TEL. 03(3908)9275
入 午前8時~午後5時(4月~9月は~午後6時)

住宅地の中の、緑あふれるうるおいのスペースです。バードサンクチュアリー(野鳥のための聖域、人は入ることはできない区域)が設けてあり、清々しい鳥たちのさえずりに、心も洗われるようです。

区民の声「野鳥の声を聞きながら、緑に囲まれてくつろぐ気分は最高です。桜などの四季折々の花も楽しめてとても好きな場所です」
(大学生:十条2丁目住・20代男性)

十条銀座商店街

㉕ F-6



所 北区上十条2丁目、十条仲原1丁目辺り
団 十条銀座商店街振興組合
TEL. 03(3907)3860

約180軒の店舗があり、昼・夜を問わず人通りが多く、活気がみなぎっています。昭和52年に取り付けられ、平成10年にリニューアルされたアーケードは、長さが524mもあり、都内屈指の規模を誇ります。

区民の声「店の人たちは、みんな踊っているかのように元気で、威勢のよいかけ声があちこちから聞こえます」
(主婦:堀船3丁目住・73歳女性)

ちんちん山児童遊園

㉙H-6



所 北区岸町2-1-11先
問 北区役所道路公園課
TEL. 03(3908)9275

園内には、湧き水を引き込んだ岩組の泉があり、橋の下という暗くなりがちな場所にあって、さわやかな景観をつくりあげています。かつてこの場所を通っていた軍用の鉄道が“ちんちん”と鐘を鳴らしていたことが、名前の由来になっています。

訪問の声「入口のアーチが、昔ここにあったトンネルをしのばせてくれるようで、よくここに来ては昔のことを思い出します」
(岸町2丁目住・80代男性)

豊島公園

㉙J-6



所 北区王子6-3-45
問 北区役所道路公園課
TEL. 03(3908)9275

道路(補助85号線)に面して東西に細長い公園です。平成4年に親水公園として整備され、夏場は水遊びに興じる子どもたちの歓声が絶えません。桜やツツジをはじめ、四季折々の花や緑が楽しめます。

訪問の声「ゴミが少なく、水もきれいです。家からちょっと距離がありますが、この公園が好きなので、夏はいつも子どもを連れてやってきます」
(主婦: 1条台2丁目住・20代女性)

東十条商店街

㉙G-5



東十条駅北口から東に伸びる通り約400mに沿って形成された店舗数約170軒の商店街です。どの商店も店先の演出には気を配り、お客様が入りやすい雰囲気をつくっています。

訪問の声「年に何回も街路灯の飾り付けが変わり、とても華やかな感じのする商店街です。平成11年の2月に、アーチや路面が新しくなり、より一層きれいになりました」
(主婦: 東十条6丁目住・30代女性)

富士神社の山開き大祭

㉙G-6



江戸時代、富士講の人たちが、富士山に模してつくった富士塚があります。お祭は毎年、富士山の山開きに合わせて行われます。道には露店が並び、お囃子の舞台がしつらえられるなど、多くの人にぎわいます。

訪問の声「富士塚は高さ6m程度ですが、30段ほどの階段を上がる登山は楽しいものです。お祭りのときは大勢の人で、歩くのもたいへんになります」
(会社員: 潟野川3丁目住・30代男性)

柳田公園

㉙I-6



王子駅前周辺の商業地にささやかな安らぎを提供する小さな公園です。春に咲き乱れる桜は見事です。夏には緑が多く涼しげな場所となります。冬には一転し、木々の葉が落ちて、陽の光が降り注ぎます。

訪問の声「通勤の時に近道なので、公園の中を斜めに突っ切っています。桜などが四季折々変わるように楽しめ、また、疲れたときには、よくここベンチで一服して帰宅します」
(公務員: 王子6丁目住・40代男性)

浮間つり堀公園

③B-3



子どもから大人まで、初心者でも釣りが楽しめる公園です。フナが釣れる釣り池と、ザリガニが釣れる子供用の池があります。園内には和船や水車、木の橋、四季折々の花が、きれいに配されています。

区民の声 「多いときには1日で400人位の人たちがやってきて、釣りを楽しんでいます。また、ここには野鳥が多く飛んできて、私たちを楽しませてくれます」
(浮間4丁目住・65歳男性)

所 北区浮間5-4-19

問 北区役所道路公園課 TEL. 03(3908)9275
浮間つり堀公園管理棟 TEL. 03(5970)3461

入 午前9時～午後5時(7・8月は午前8時30分～午後6時)(年末年始休園) 入園無料
※釣りの道具は有料で貸し出していますが、持ち込みもできます。

西浮間小学校の校庭にある車掌車

③A-2



同校PTAが昭和63年に学校に寄贈したもので、昭和27年製の車掌車の黒々とした姿は、昔懐かしい感じをかもし出し、現在同校のシンボル的存在となっています。

区民の声 「深夜トレーラーで運ばれてきたと聞いてビックリしました。たくさんの児童が、いつもここで遊んでいます。今は中に入られませんが、きれいにして、誰でも入れるようにしたいと思います」
(西浮間小学校5年生、6年生の児童たち)

志茂東公園

③H-3



東西に細長い公園で、4月には公園内の桜並木がとても美しく、夏にはセミなどの虫取りも楽しめ、子どもたちにも人気の場所です。

区民の声 「家の近くでお花見ができるので、毎年春が楽しみです。夏は涼しいし、遊具も面白くて、思いっきり遊べる大好きな公園です」
(小学校5年生・神谷3丁目住・女子)

所 北区志茂3-46-8

問 北区役所道路公園課 TEL. 03(3908)9275

霜降銀座商店街

③K-9

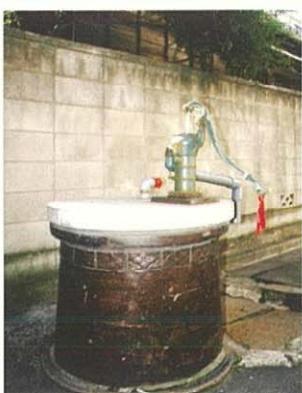


細い通りに面した商店は、どこも商品をいっぱい積み上げています。そこに多くの買い物客が集まってる状態は、まるで祭りの夜店のようになにぎやかさです。また春はひなまつり、夏は縁日大会など、楽しいイベントも行われます。

区民の声 「30年前からずっとここに来ていますが、お客様とお店の人が、いつも身近に接することができ、庶民的な雰囲気があふれています」
(主婦・滝野川13丁目住・35歳女性)

滝野川6-34にある井戸

③H-9



手動ポンプ式の井戸で、昔ながらの面影を残し、水道が整備される前までの懐かしい風景がしのばれます。現在は災害用の井戸として、整備されています。

区民の声 「通行する人たちも、この井戸に気付くと、珍しがって近寄ってきます。井戸で汲み上げた水は、夏は冷たく冬は暖かいので、雑巾を絞ったり、花に水をあげたりする時には今でも利用しています」
(滝野川6丁目住・女性)

所 北区滝野川6-34-10

入 住宅地の中にあるので静かに見学しましょう。

歴史が感じられる景観

多くの遺跡があることからもわかるように、北区には古くから人が住み着き、歴史を積み重ねてきました。その歳月の中で、人々の思いに磨かれた地域の景観は、さらなる輝きを見せはじめ、訪れる人を一瞬のうちに時間旅行へと誘うのです。そんな歴史と伝統をまとう景観の数々が百選に選ばれました。

王子稻荷神社

◎ H-7



北区岸町1-12-26

○ 王子稻荷神社
TEL. 03(3907)3032

落語や昔話で有名な「王子の狐」の舞台として有名です。朱塗りの社殿は、華やかで美しい印象を与えます。毎年2月の午の日には廻市が開かれ、火防せの廻を求める人々でにぎわいます。

伝承の廻 「とても立派なお稲荷様なので、びっくりしました。実際に狐が住んでいたといわれる“お穴さま”がある社殿裏手も、物静かな感じがするよいところです」
(短大生:赤羽2丁目住・18歳女性)

赤羽八幡神社

③E-3



所 北区赤羽台4-1-6

問 赤羽八幡神社
TEL. 03(3908)1764

延暦年間(782~806)、坂上田村麻呂が陣を敷き、神々を勧請したことにより始まる歴史ある神社です。急坂の参道には大きな石造りの鳥居があり、迫力ある姿を見せてています。

区民の声「木造の社殿と白い砂利が敷かれた境内とが調和して、しっとりと落ち着く場所です。高台にあるので、眺めもよいところです」
(西ヶ原4丁目住・60代男性)

大恩寺

③D-4



所 北区赤羽西6-15-19

問 大恩寺
TEL. 03(3900)8528

境内は石造りを基調として、屋内に墓所を設けるなど、整然としたつくりの都市型寺院です。中国の自然石で彫られた三十三観音や山門にある仁王像をはじめ、多数の観音様が祭られています。

区民の声「自動車供養や安全運転祈願ができる人動車観音など、本当に多くの観音様がきれいに祭られています。石造りのとてもきれいなお寺だと思います」
(赤羽西6丁目住・40代女性)

亀ヶ池弁財天

③E-4



所 北区赤羽西1-29

赤羽駅西口から南西方に伸びる弁天通りを少し裏に入ったところに、弁天様があります。小さな池とお堂が、親しみやすさを感じさせるこの場所には、毎日多くの人が立ち寄り、お参りしていきます。

区民の声「池に架けられた橋がかわいい感じがして好きです。表通りにぎわいとは無縁の落ち着いたところで、気持ちが安らぎます」
(赤羽西1丁目住・20代女性)

静勝寺(稻付城跡)

④F-4



赤羽駅西口のすぐ近くの高台にありながら、歴史の趣を感じさせる落ち着いた風情のある場所です。太田道灌が築いたといわれる稻付城跡として、都の旧跡に指定されていて、毎月26日には、太田道灌の木像を納めた道灌堂が開扉されます。

区民の声「春の桜、秋の紅葉は見事で、また、夏はとても涼しいところです。静かで清らかな感じのする場所です」
(赤羽西2丁目住・65歳女性)

普門院

④F-4



徳治2年(1307)の創建と伝えられています。台湾風の鐘楼門と、インドブッダガヤの仏塔をモデルにした共同墓地が、独特的な神秘的な印象を与えてくれます。

区民の声「本で紹介されていたのを見て、写真を撮りに来ました。エキゾチックな感じのする建物も魅力ですが、緑がとてもきれいな庭も印象的です。みんなで大切にしたい場所です」
(会社員:田端5丁目住・30代男性)

所 北区赤羽西2-14-20

金剛寺(もみじ寺)

④H-7



徳川八代將軍吉宗によつて、石神井川流域に力工デが植えられ名所となつたことから、別名「もみじ寺」とも呼ばれています。植栽がきれいな境内には、可愛らしい七福神の石造が置かれています。

所 北区滝野川3-88-17

団 金剛寺
TEL. 03(3910)3170

お寺の話 「境内も素敵ですが、石神井川の向こう岸から、桜の木の向こうに見える立派なお堂の風景が、私はとても好きなんです」
(主婦:神谷1丁目住・50代女性)

東覚寺

④M-9



所 北区田端2-7-3

団 東覚寺
TEL. 03(3821)1031

門の前にある赤紙仁王像には、赤紙を自分の体の悪い部分に貼ると、病気が治るという言い伝えがあります。全身真っ赤な石像が、他では見ることのできない、独特の景観をつくりあげています。

お寺の話 「いつもお線香の煙がもうもうとしていることから、多くの人たちに親しまれていることがよくわかります。肩や腰には多くの紙が貼られていて、後から貼るのがたいへんです」
(会社員:田端6丁目住・55歳男性)

正受院(赤ちゃん寺)

④I-7



室町時代末、弘治年間(1555~58)に開創されました。慈願堂(赤ちゃんの納骨堂)があることから、赤ちゃん寺として有名です。台湾の鐘楼をモデルに造られた鐘楼門は、寺の見所になっています。

お寺の話 「大晦日、鐘楼門の鐘をつくことができて、とても感激しました。また、門の近くにある大きくて立派な木が、印象に残っています」
(中学生:滝野川2丁目住・女子)

所 北区滝野川2-49-5

団 正受院 TEL. 03(3910)1778

入 参拝は午前9時~午後5時

七社神社と秋祭り

④J-8



所 北区西ヶ原2-11-1

団 七社神社
TEL. 03(3910)1641

境内にはオオイチョウをはじめ木々が多く、落ち着いた雰囲気をつくりあげています。秋祭りでは、お神輿みこしが出て、神楽が奉納され、参道に露店が立ち並ぶといった、昔ながらの村祭りの姿が受け継がれています。

お寺の話 「飛鳥山のラジオ体操に行くのに毎朝通るのですが、近所の人たちがいつも掃除をしています。この神社はきれいで、また、ほのぼのとしているところが大好きです」
(西ヶ原2丁目住・70代男性)

西ヶ原一里塚

④J-8



団 北区西ヶ原2-4-2先

一里塚とは、日本橋から街道を一里ごとに道の両側に築かれた塚のことです。その上に櫻スのせが植えられました。交通量の多い本郷通りにあって、ここだけは時代が止まったままのような雰囲気がします。この一里塚は、大正11年に国の史跡に指定されています。

お寺の話 「23区内で、昔の位置のまま保存されている一里塚はここだけだと聞いています。歴史あるものなので、みんなで大切に守っていきたいと思います」
(西ヶ原3丁目住・60代男性)

平塚神社

⑦K-8



所 北区上中里1-47-1

問 平塚神社
TEL. 03(3910)2860

ここには、昔この地を治めていた豊島氏の居城がありました。神社は豊島氏が、源義家の鎧を埋めて、その兄弟を祭ったことに始まります。長い参道の両側に植えられた立派なイチョウとケヤキの並木は、見応えがあります。

住民の声「いつもここを通って上中里駅に出るのですが、季節によって変化する並木が素敵です。毎年節分には、盛大に豆まさぎが行われ、楽しみにしています」
(会社員:西ヶ原3丁目住・40歳女性)

与楽寺

⑨M-9



江戸時代には約10万坪もの境内を有する大寺院であったという記録が残っています。落ち着いた色調のお堂を背に、都会であることを感じさせない、緑豊かな景観が広がっています。

住民の声「お堂の前に来ると物静かで、境内に幼稚園があることを忘れてしまうくらいです。まるで山の中のお寺にいるような気分になります」
(東田端1丁目住・65歳女性)

無量寺

⑩K-8



所 北区西ヶ原1-34-8

平安時代の後期にはすでに存在し、江戸時代には六阿弥陀詣の三番目の寺として多くの人々の信仰を集めました。境内の緑は手入れが行き届き、四季折々には美しい花をつけます。

住民の声「静かで心が落ち着きます。これほど素晴らしい庭はそうありません。街なかとは空気の鮮度や味も違う気がします」
(主婦:豊島7丁目住・50代女性)

地域の人々に親しまれている 並木などの景観

四季折々に多彩な表情を見せる並木、木々がうっそうと繁り独特の雰囲気をかもし出す小道、人々の笑い声などにぎわいが絶えない通り…人々が行き交う生活道路にも、数多くの愛すべき風景があります。それらは、みちすじとして、かいわいを結び、北区の景観をつくりあげているのです。

王子カルチャーロード

50 I-7



所 北区王子1-10先

王子駅そばの線路下を通る歩行者用通路の両壁には、展示スペースが設置されています。写真、絵画、書道など、区民の皆さんの力作が展示されていて、通行する人々を楽しませてくれます。

区民の声「自分の描いた絵が、展示されたことがあります。たくさん的人が見てくれて嬉しかったです。また、いろいろな展示がされるので、とても楽しみに通っています」
(専門学校生:北区在学・22歳男性)

王子五丁目引込み線付近の桜並木

50 H-5



所 北区王子5-1

今では珍しい引込み線があり、その脇約400mにわたって、約90本の桜が植えられています。木と木の間隔が狭いので、満開の時には、まるでピンクの壁をつくるかのように咲き誇り、美しい並木道になります。

区民の声「東十条駅に出るのに桜の季節はつい遠回りをしてもこの道を通ります。また、桜の向かいにはイチョウが植えられていて、秋の紅葉も見事です」
(会社員:土居り・自在住・26歳女性)

豊島五丁目団地のイチョウ並木

52 K-4



所 北区豊島5-5内

約30本のイチョウが、団地中央を東西に伸びる道の両側に植えられています。秋になり、黄色く色づいた葉が落ちていく風景は、もの悲しげで、ロマンチックな感じがします。

区民の声「昭和47年に団地ができたときには細い木でしたが、いつのまにか立派になりました。紅葉の季節は、とてもきれいに色づくので、いつも上に向いて歩いています」
(主婦:豊島5丁目住・50代)

稻付西山公園前の桜並木

55 E-6



所 北区西が丘3-9,10,12,13,15先

交通量の多いところですが、公園や競技場などの緑豊かなエリアにある、約40本の桜並木です。どの木も、枝ぶりがたいへん見事で、満開時には見事な桜のアーチが完成します。

区民の声「毎朝・毎夕欠かさずこの辺りをジョギングしています。桜の散り始めの頃、花びらのシャワーを浴びて歩く気分は最高です」
(西が丘2丁目住・61歳男性)

赤羽台団地外周道路の八重桜

53 E-4



所 北区赤羽台1-4先、赤羽台2-1先

団地南側の崖線を走る道路沿い約750mにわたって、100本を超える八重桜が植えられています。4月中旬～5月初旬にかけては、ちょっと濃い桃色の美しい花を咲かせます。

区民の声「花が咲く季節は、この団地に住んでいて一番の喜びです。くすだまのようにまるい形の花は、とても愛らしい感じがします」
(赤羽台2丁目住・65歳男性)

浮間コミュニティ道路

57 C-2



所 北区浮間1-5,6,9,14,15先
及び浮間2-26,27先

コミュニティ道路は人と車との調和を目的にできた道路で、ここは北区で最初に整備されたところです。歩道には、約150本のケヤキや随所にベンチがあり、快適な空間をつくりあげています。

区民の声「買い物の帰りに疲れたときなど、一休みできるのが嬉しいです。春の青葉、秋の紅葉も素敵ですが、夏には、ケヤキの緑が、涼しい木陰をつくってくれます」
(自営業:浮間1丁目住・40代女性)

赤羽台団地の梅林

54 E-4



所 北区赤羽台2-1-38先

高さ3m程の梅の木が40本余り植えられていて、2月中旬～3月中旬頃、白や桃色の美しい花をつけます。団地の人たちには梅公園と呼ばれ、親しまれています。

区民の声「毎年、観梅会も開かれるので楽しみにしています。また、花がない時期でも陽当たりがよく、きれいなところなので、お弁当を食べに来ます」
(主婦:赤羽台2丁目住・60代)

浮間二丁目の桜並木

⑤B-2



北区浮間2-3~6,11,12,15~17先

補助157号線浮間4丁目の交差点から、北へ伸びる道の両側約450mに、約80本の桜が植えられています。この近くにある荒川土手の上は、延々と続く桜並木を見下ろすことができる、絶好のポイントになっています。

区民の声「桜が植えられた時からずっとこの場所に住んでいますが、いつの間にか立派な木に生長しました。落ち葉の掃除はたいへんですが、満開の桜を見ると、苦労が吹き飛んでしまいます」
(浮間2丁目住・46歳男性)

師団坂

⑥E-3



北区赤羽台4-1,2先

赤羽八幡神社脇を高台に登っていくこの坂の上からは、素晴らしい景色が望めます。かつて、星美学園から旧国立王子病院一帯に工兵隊(近衛師団・第1師団)があり、そこに続く坂だったことが、名前の由来になっています。

区民の声「道路沿いの植栽もきれいで、とても明るい感じのする坂です。上るのはたいへんですが、高校の頃から毎日のように通っているので、とても思い入れがあります」
(短大生:北区在学・女子)

西が丘三丁目のレンガ堀通り

⑥E-6



明治39年に設立された東京陸軍兵器補給廠を囲む堀の跡です。かつては、国立西が丘競技場や都立赤羽商業高校辺り一帯を囲むレンガ堀がありました。

区民の声「通りの向かい側には11階建ての団地が建っていますが、ここだけは時代が止まっているかのような錯覚がします」
(豊島4丁目住・32歳男性)

西が丘住宅街の桜並木

⑥E-5



北区西が丘1丁目辺り

西が丘1丁目周辺は北区を代表する閑静な住宅街です。格子状に交わる道路に囲まれた街区には、約90本の桜が植えられていて、春には桜のピンクが色鮮やかで、素晴らしい景観が楽しめます。

区民の声「交通量の少ない通りに植えられているので、落ち着いて見物が楽しめます。あまりにも素晴らしいので、同じ道を何回もぐるぐると回ってしまいます」
(上十条3丁目住・20歳女性)

板橋駅前通りの桜並木

⑥G-9



北区滝野川7丁目辺り

区画整理された街並みの中心を走る、約600mの並木道です。約100本の桜は大きな木が多く、春になると、通りの至るところにたいへん美しい桜のアーチができます。

区民の声「満開の桜を見ると、ここに住んでいてよかったと思ひます。この通りに接続する道にも桜並木があり、春、滝野川7丁目は桜で埋め尽くされているかのようです」
(自営業:滝野川7丁目住・50代男性)

KITA-KU
THE BEST SELECTION
OF THE VIEW

上中里の操車場脇の桜並木

⑥L-8



北区上中里2-44,45先、
東田端2-19,20先

上中里駅近くから田端駅近くまで、操車場の脇を通って続く桜並木です。約1.3kmにわたり、100本近くの桜が延々と続いている景色は、とても見応えがあります。

区民の声「足が弱くて遠くまで行くことはできませんが、近くにこんなにきれいな桜並木があるのでとても嬉しいです。また、4月下旬に咲く八重桜もきれいです」
(北区在住・特別養護老人ホーム利用者)

聖学院小学校脇の坂道

⑥K-9



北区上中里3-13,14、
西ヶ原1-8,15,16,20先

鳥の鳴き声と子どもたちの歓声が心地よく聞こえる、静かな細い坂道です。この辺りは傾斜地になっていて坂が多く、また、緑豊かなかいわいになっています。

区民の声「坂の途中、民家にある大きな木がとてもユニークな方たちをして面白いためいます。行き交う人たちがみんなほのぼのとしていて、とても心が落ち着く場所です」
(豊島5丁目住・60代男性)

旧古河庭園裏の白壁のある通り

⑥K-9



北区西ヶ原1-27,49~51先

上部に瓦を配し、下段は石垣調になっている純和風の壁が続く道です。少し青みがかかった壁の色が、道路に飛び出さんばかりに茂っている木々とともに、心にじんとしみる落ち着いた景観をつくりています。

区民の声「この道は緑が多く静かでとてもいいところです。よく、旧古河庭園を訪れた人が偶然この通りを見つけ、「ここはいい」といって何枚も写真をとっていきます」
(自営業:西ヶ原1丁目住・60代女性)

田端1-22付近の桜並木

⑥M-9



北区田端1-20,22先

東台橋から田端駅南口方面へ向かう約150mの短い並木ですが、17本の立派な桜が道の両側に並んでいます。どれも高さがある大きい木ばかりで、満開の時には、とてもきれいな桜のトンネルをつくりあげます。

区民の声「自然が少なくなっていく中で、この並木道は、この地域の貴重な緑になっています。落ちた花びらを、車が巻き上げて小さな桜吹雪をつくるようですがとてもきれいです」
(自営業:田端1丁目住・50代男性)

幽霊坂

⑥M-9



北区田端1-25,30先

与楽寺脇の細く急な坂道で、周囲のうっそうとした緑が、少々暗い霧囲気をつくりています。昔はもっと緑が深く、怖い感じがしたことから、町内の人たちによって、幽霊坂と呼ばれるようになったそうです。

区民の声「幽霊坂という名前を聞くと、ちょっと怖い感じがして、何か林の中からお化けが出てきそうな気がします。肝試しには打つつけの場所ですね」
(中学1年生:田端新町2丁目住・女子)

自然を肌で感じる景観

景観づくりを進めていく上で、緑は人々にうるおいを与えてくれる欠かせない資源です。緑が少ない北区にとって、自然を感じさせてくれる公園や緑地は、たいへん貴重な場所です。これらは、人々が快適に遊び、くつろげる空間になっていると同時に、自然豊かな景観を形づくるオアシスなのです。

音無さくら緑地と緑の吊り橋

◎H-7



所 北区王子本町1-6先

団 北区役所道路公園課

TEL. 03(3908)9275

かつて石神井川が蛇行していた跡を整備したU字型の緑地には、川がなくなった今も長さ約15mの吊り橋が架けられています。緑がうっそうとして、自然味あふれるつくりになっています。

「吊り橋がとても楽しいです。子どもが何回も行ったり来たり、揺らしたりしていつまでも飽きません。春には桜が咲き、とてもきれいです」
(主婦:十条台2丁目住・20代)

音無くぬぎ緑地

◎G-8



所 北区滝野川4-33-13

団 北区役所道路公園課

TEL. 03(3908)9275

板橋区との境に位置する石神井川沿いの緑地です。敷地内には、桜やケヤキなど幾種類もの木々が植えられ、緑豊かで、清々しい感じがする場所です。

「アスレチック式の遊具があって、とても楽しいです。夏の暑い日でも、涼しい木陰がいっぱいあって気持ちよく遊べます」
(小学校4年生:滝野川4丁目住・男子)

KITA-KU
THE BEST SELECTION
OF SYMBOL

音無もみじ緑地

H-8



北区内の石神井川沿いの緑地では最大の面積を誇り、敷地内には川の流れが取り込まれています。護岸が垂直ではなく、斜めに削られているので、水辺のうるおいが感じられます。

住民の声「水辺のところにある中州がとても可愛らしい感じがします。また、護岸に絡まる鳶が、とても素敵見えます」
(王子本町3丁目住・30代女性)

所在地 北区滝野川4-2-先
問い合わせ先 北区役所道路公園課
TEL. 03(3908)9275
入場時間 午前9時～午後4時

中央公園と文化センター

H-7



文化センターは、白い外壁が鮮やかで、きれいな外観の建物です。6万5千m²の敷地を誇る大きな公園では、四季折々の花や緑が楽しめます。また、野球場やテニスコートなどのスポーツ施設も人気の場所です。

住民の声「いつも利用している文化センターが、テレビドラマや映画で、病院や裁判所としてよくでてくるので嬉しいです。公園では毎年、花見を楽しんでいます」
(会社員:中十条2丁目住・34歳男性)

神谷堀公園

H-5



コナラやクヌギなど木々が多く、起伏に富んだづくりの公園は、まるで雑木林のような感じがします。かつては隅田川につながる運河があった場所で、現在は、水遊びができる池もあり、子どもたちに大人気です。

住民の声「秋、たくさんの落ち葉の上を踏みしめて歩くと、何とも言えず心地よい感じがします。土が多く露出している公園なので、冬でも自然の暖かみが感じられます」
(会社員:神谷1丁目住・50代女性)

所在地 北区王子5-21
問い合わせ先 北区役所道路公園課
TEL. 03(3908)9275

赤羽公園

F-3



赤羽駅近くの商業地の中にあって、緑豊かなうるおいの一角を形づけています。中心に星座をモチーフにした大きな噴水があるこの公園は、子どもからお年寄りまで誰もが楽しめる憩いの場所になっています。

住民の声「小さい頃、母に連れて毎日のように遊びました。木々と噴水と遊具が調和していて、この街で一番いい公園だと思います」
(学生:志茂2丁目住・18歳女性)

清水坂公園

F-5



約4,500m²もある芝生広場が、開放感あふれる景観をつくりあげています。長さ52mもあるすべり台や広い斜面を利用して流れる川、自然ふれあい情報館など、楽しい設備もたくさんあります。

住民の声「埼京線からの景色が最高です。突然目の前がぱっと開け、緑一杯の公園が広がるようすはなんともいえません。都会にもこんなところがあったのかと感じます」
(会社員:志茂1丁目住・20歳男性)

所在地 北区十条仲原4-2-1
問い合わせ先 北区役所道路公園課
TEL. 03(3908)9275

赤羽緑道公園

D-4



師団坂下から赤羽西方に向かって伸びる引込み線の跡につくられた歩道状の公園です。四季折々の花や豊かな緑、また、レンガ調の歩道橋や、鳴き声が聞こえる小鳥のモニュメントなど楽しい見所がたくさんあります。

住民の声「歩道橋より北東側は片側が崖地になっていて、緑が深い印象があります。また、南西側は開けていて、明るい感じがします。歩くのがとても楽しい公園ですよ」
(主婦:赤羽西5丁目住・40代)

錦絵にみる 北区

北区景観百選の中には、江戸時代の飛鳥山や音無川かいわいのように、昔から庶民に愛された場所がたくさんあります。そんな場所のいくつかを、当時描かれた錦絵で振り返つてみましょう。ここでは、数ある錦絵の中から風景を中心で描かれたものを選びました。

錦絵は絵師たちの目を通したもので、必ずしも正確な描写ではなく、おもしろおかしく描かれたり、誇張されたものもありますが、当時の北区の景観の様子を知ることができます。

荒川赤羽桜堤緑地

78 E-2



■ 北区赤羽3-29先、岩淵町41先
□ 北区役所道路公園課
TEL. 03(3908)9275

荒川と新河岸川の間にある土手につくられた歩道状の緑地です。S字状の歩道の両脇には約110本もの桜が植えられています。川と緑が調和して、とても心地のよい景観をつくりあげています。

「一般の人たちが里親になって、平成6年に植えられた桜の木はまだ小さいものでしたが、年々大きくなり、きれいな花を咲かせるようになってきました。訪れる人はみんな喜んでくれますよ」
(堀船1丁目住・60代男性)

浮間桜草園場

79 A-1



■ 北区浮間2-30(都立浮間公園内)
□ 北区役所産業振興課
TEL. 03(5390)1234
△ 4月中旬~下旬まで 午前9時~午後4時30分

現在の園場は、旧園場の隣に平成元年にオーブンしたもので、かつて桜草の自生地として有名だったこの地域の面影を今に伝えています。一般公開の時期には、遠方からもたくさんの人たちが、きれいな花を見に訪れます。

「ピンク色の花はとてもきれいです。貴重な自然を復活させようとする試みはたいへん立派なことだと思います。これからも地域のみんなで大切にしていきたいと思います」
(浮間3丁目住・50代男性)

滝野川公園

80 J-8



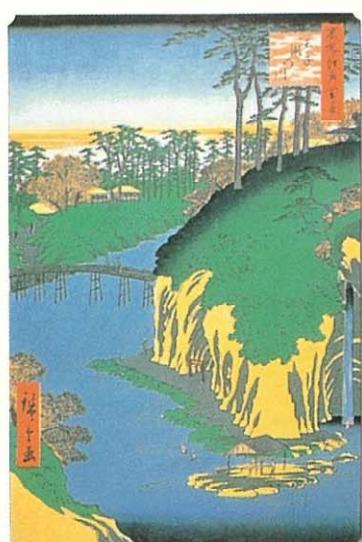
■ 北区西ヶ原2-1-8
□ 北区役所道路公園課
TEL. 03(3908)9275

花や実のなる木を中心とした豊富な緑と、大きな滝のある池や川が、心休まるうるおいの景観をつくりあげています。また、この周辺は、御殿前遺跡と呼ばれ、昭和57年、都内で初めて郡衙(郡の役所)が発掘されました。

「夏は、水遊びができるので、この公園が子供は大好きで、いつも連れて行けとうるさくいます。秋にはイチョウの紅葉もきれいな場所ですね」
(主婦:西ヶ原2丁目住・20代)

います。

現在の音無もみじ緑地辺りを描いたもので、今は無い弁天の滝や弁天の洞穴が描かれています。右手上部に見える屋根が金剛寺、そして、渓谷と緑の風光明媚な様子が見事に描かれて



音無もみじ緑地・金剛寺(もみじ寺)
名所江戸百景 王子瀧乃川 廣重画

王子神社

王子之祠社頭 豊春画

王子之祠社頭

王子權現、すなわち
現在の王子神社とともに、

王子稻荷神社

東都名所 王子稻荷境内全図 廣重筆



かつて王子神社には、朱
塗りで、大きな楼門が
あり、その境内は昔か
ら緑豊かであったこと
がわかります。

飛鳥山公園

古今東京名所 飛鳥山かわらけなげ 廣重画(上)
東京名所 飛鳥山(下・銅版画)



かわらけ・最初は素焼きの皿状のものでした
が、危ないので後は土製になりました。

上は江戸時代、下の図は明治初期、

いずれも飛鳥山から現在の京浜東北
線方面を描いたものです。上の錦絵は、
当時の飛鳥山で流行っていたかわら
け投げをして楽しんでいる様子を描
いたものです。この遊びは、鉄道が敷
かれるようになつた明治には危ないの
で禁止されました。

一枚の絵を比較すると、見渡す限
りの緑が広がっていた江戸時代から、
明治になり工場が立ち並んでいる様
子がよくわかり、近代への移り変わり
を感じさせてくれます。

音無親水公園

江戸高名會亭盡 王子 廣重画
(狂句合扇屋へ馴染になった三の午)



天保中期より十一年頃(一八四〇年頃)
のもので、現在の音無親水公園辺りを描
いたものです。人々が水遊びに興じる様
子は、現在の親水公園と通じるものがあ
ります。川辺に描かれている建物は、卵
焼きで有名な扇屋です。江戸中期以降、
王子の料理屋は大繁盛していたとのこ
とです。

王子稻荷神社は、江戸時代に稻荷講が流
行したことから、数多くの錦絵に描かれてい
ます。朱塗りの社殿の裏に見える石垣の上
には、現在、区立王子第二小学校がありま
すが、柵や門、階段などの様子は、今あるも
のとたいへんよく似ています。



水辺や崖線の景観

がいせん

開放感あふれる空間が広がる荒川。昔から多くの船が行き来していた隅田川・新河岸川。王子七滝があり、古くから観光名所として栄えた石神井川。北区を流れる4つの河川は、それぞれに特色があり、独自の風景が広がっています。また、これら河川は、台地と低地の境を走る崖線とともに、北区をふちどる重要な景観要素となっています。

飛鳥山から王子神社へかけての緑

[24 I-7]



図 北区王子本町1-1、王子1-1,2、西ヶ原2-16辺り

北区には、区のほぼ中央を南北に崖線が走っています。この崖線には、帯状に樹林が連なり、貴重な緑を残していますが、特にこの一帯は緑が色濃く存在し、うるおいを与えてくれます。

「都会にあって、北区は所々に緑があるという印象を受けますが、特に、北とびあの展望台から見ると、この辺りに緑が多くあることがよくわかります」

(会社員:王子本町1丁目住・30代女性)

神谷水上バス発着場周辺

[25 H-4]



図 北区神谷1-3先、王子5-21先辺り

平成3年に、小豆沢～葛西臨海公園を結ぶ東京水辺ラインの就航とともに整備されました。桜をはじめ四季の花々が植えられ、芝生が美しい堤防からは、隅田川の開放感あふれる眺望を楽しむことができます。

「川辺まで下りていけるのがいいですね。いつも釣りを楽しんでいます。対岸の景色、神谷橋やここから見える夕焼けなどの景色が大好きです」

(神谷2丁目住・49歳男性)

石神井川と遊歩道

[26 I-7]



図 北区滝野川5丁目～王子1丁目辺り

音無くぬぎ緑地から音無親水公園へ続く石神井川の両岸には、きれいな遊歩道が整備されています。桜をはじめとする樹木や川に住む魚、野鳥などに関する説明板もあり、散策には最適のコースです。

「春になると、花が咲き、鯉が泳ぐ…。桜並木が水の流れに映る様子も素敵なところです。また、春でなくても気持ちがよいところで、一年中多くの人が散策を楽しんでいます」

(滝野川3丁目住・60代女性)

新田橋から眺めた隅田川の景色

⑦ I-4



所 北区豊島7-33先

新田橋は、隅田川に架かる長さ114mの橋です。橋の真ん中からは、陽射しにきらきらと光る水面、ゆったりと流れる川や広々とした空など、のどかで穏やかな景色が望めます。

区民の声「季節、気候によって周囲が変化していくようすが楽しめます。広がりがあって、さわやかな気持ちになれる場所ですが、特にここから見る夕焼けがいいんですよ」
(学生:豊島7丁目住・20歳女性)

新河岸川と遊歩道

⑨ C-2



所 北区浮間1-1,2先辺り

石目調のデザインで整備された歩道がある親水ゾーンで、休日は多くの釣り人でぎわっています。土手の斜面が、きれいな芝生と曲線型の階段で整備されていて、ユニークで快適な川辺をつくりあげています。

区民の声「きれいな川辺で、のんびり波を立てながら過ぎて行く船を眺めながら、釣りを楽しむのは最高の気分です。ハゼ、セイゴ、コイ、ウナギなどいろいろな魚が釣れます」
(桐ヶ丘1丁目住・62歳男性)

紅葉橋

⑧ H-7



所 北区滝野川2-60先～滝野川4-1先

石神井川に架かるこの橋からは、ゆったりとした川の流れと、桜をはじめとする四季折々の緑が楽しめます。また、たくさんの方々が集まつくる風景からは、ほのぼのとした暖かさを感じられます。

区民の声「秋のはじめになると、毎日欠かさず力モに餌をあげている女性の方がいます。パンを与えながら、一羽一羽の名前を呼んでいるのがとても印象的です」
(上中里2丁目住・46歳女性)

飛鳥の小径

⑩ J-7



所 北区王子1-1先～西ヶ原2-2先

飛鳥の小径は、王子駅から上中里駅へ続く崖線に沿った線路脇の細い道です。飛鳥山公園脇では、一斉に咲き乱れるアジサイをはじめ、山桜や木々の紅葉など、それぞれの季節ごとに見事な景観をつくりあげます。

区民の声「物静かで落ち着くところですね。特に6月は、いろいろな種類のアジサイが花を開きます。みんなで『鎌倉よりもいいね』って話してたんですよ」
(主婦:浮間4丁目住・40代)

新岩淵青水門

⑪ G-2



所 北区志茂5丁目先

昭和57年に、それまでの旧岩淵赤水門に代わって、新たに設置された水門です。雄大な荒川の流れにふさわしい、スケールの大きな青い水門は、荒川の新しいシンボルとして親しまれています。

区民の声「迫力のあるその姿からは『赤羽のまちを洪水から守っていく』といった感じを受けます。また、後ろから旧水門に対して『長い間お疲れ様』と優しく語りかけていくようですね」
(志茂5丁目住・70代男性)

ふちどり・骨組みの景観

魅力ある通りや鉄道の景観

鉄道や幹線道路は、景観づくりを進める上で、北区全体のまちなみを結ぶ骨組みとしての重要な役割を担っています。交通手段としての機能ばかりでなく、その沿線・沿道には、快適な景観が求められています。その中でも、懐かしさの感じられる場所、都会的なイメージのする場所など、それぞれの特徴ある風景の数々が、多くの人々に親しまれています。

新幹線の遠景

◎G-5



北区浮間4丁目～東田端1丁目辺り

北西から南東にかけて、北区のほぼ中央を新幹線の高架が通っています。昭和60年から列車の運転が開始されました。沿線の高台やビルからは、未来感あふれるデザインの車両が、通り過ぎるようすが望めます。

「北とびあの展望台や田端6丁目の富士見橋などからよく見えます。いろいろな種類の車両があり、陽射しに輝いてさっそうと走るようですが、とてもかっこいいと思います」（中学1年生：上中里1丁目住・男子）

赤羽駅西口駅前の風景

◎F-3



北区赤羽西1-5～7辺り

平成7年、再開発により整備されたこの一帯は、「パルロード」の愛称で親しまれています。スケールの大きい建物やカラフルに舗装された歩道など、区の北側の玄関口にふさわしい、きれいな景観となっています。

「以前にくらべて、歩道にもゆとりができて気持ちよく買い物ができるようになりました。夕方・夜間はイルミネーションがとてもきれいです」
(主婦：赤羽西2丁目住・73歳)

KITA-KU
THE BEST SELECTION
OF THE VIEW

荒川にかかる鉄道の橋

E-1



北区赤羽3丁目先

北区と川口市の間には、荒川に架けられた3本の鉄道の橋があります。昭和3年に完成し(但し、京浜東北線の橋は昭和40年架橋)、昔の面影を残すこの橋の上を、今日もたくさんの電車が通っています。

区民の声「どこもみんな変わってしまった中で、ここだけは、かつてのなつかしい風景が広がっています。堂々として大きな橋を眺めていると、心が安らぎます」
(赤羽台4丁目住・80代男性)

田端切り通し

M-9



北区田端1丁目、田端5丁目先

田端駅北口から文京区方面に通じる道には、昭和8年に開通した高台を貫く切り通しがあります。高いところでは、20m近くも石垣が整然と積み上げられていて、その下から見上げると、圧倒されるような迫力が感じられます。

区民の声「東台橋や童橋など、切り通しに架かっている橋の上から見下ろすのも、そのスケールがよくわかります」
(会社員:田端1丁目住・50代男性)

飛鳥大坂

I-7



北区王子1-1.2先

明治通り、北本通り、本郷通りがぶつかる交通の要衝で、王子駅の線路下から飛鳥山公園脇を登っている坂道です。都電と車が一緒に併走する何とも懐かしい風景がそこにはあります。

区民の声「東京で唯一残る都電が、カープしながら自動車と一緒に走っているようすは、北区ならではの貴重な景観だと思います。また、春には飛鳥山公園や音無親水公園の桜がとてもきれいに見えます」
(会社員:堀船3丁目住・47歳男性)

田端ふれあい橋

M-9



北区田端1-21先～東田端1-16先

軍艦製造技術をいかした全溶接橋として、「軍艦橋」の名で愛されてきた道路橋が、平成4年に、歩行者専用橋としてリニューアルされました。沿道に緑や花が多く植えられている広々とした歩道が、快適な景観をつくりあげています。

区民の声「照明や彫刻がとても美しいと思います。花壇の縁はベンチ状になっているので座れるし、時を告げる“希望の鐘”的な音色も大好きです」
(田端1丁目住・80代男性)

尾久客車区

L-8



北区上中里2-45-1

上野駅を始発・終着とする長距離列車の編成や整備を行う施設です。約29万6千坪のとても広い敷地に、客車が何列も整然と並んでいる姿は壮観です。

区民の声「いろいろな種類の電車が止まっていて、鉄道ファンでなくても楽しめます。桜原踏切に架かる跨線橋“上中里さわやか橋”や尾久駅のホームから、よく見えます」
(昭和町2丁目住・40代男性)

※平成10年2月の選定時には「尾久操車場」の名称を使っていましたが、正式な施設名称に変更いたしました。